

目	科	種または亜種	種の指定等	備考
		○ チュウヒ	EN	冬鳥
		ハイロチュウヒ		冬鳥
		ツミ		冬鳥
		ハイタカ	NT	冬鳥
		オオタカ	国内希少・NT	冬鳥(漂鳥)
		サシバ	VU	旅鳥(夏鳥)
		○ ノスリ		冬鳥
		オオノスリ		迷鳥
		ケアシノスリ		冬鳥(迷鳥)
		カタシロワシ		迷鳥
フクロウ	フクロウ	コノハズク		旅鳥(夏鳥)
		フクロウ		漂鳥(留鳥)
		アオバズク		旅鳥(夏鳥)
		トラフズク		冬鳥
		○ コミズク		冬鳥
サイチョウ	ヤツガシラ	ヤツガシラ		旅鳥
ブッホウソウ	カワセミ	○ カワセミ		留鳥
キツツキ	キツツキ	アリスイ		旅鳥
		○ コゲラ		留鳥
		アオゲラ		漂鳥(留鳥)
ハヤブサ	ハヤブサ	○ チョウゲンボウ		冬鳥
		アカアシチョウゲンボウ		迷鳥
		コチョウゲンボウ		冬鳥
		チゴハヤブサ		迷鳥
		○ ハヤブサ	国内希少・VU	冬・留鳥
スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	VU	旅鳥(夏鳥)
	オウチュウ	オウチュウ		迷鳥
	モズ	○ モズ		留・漂鳥
		オオモズ		迷鳥
		オオカラモズ		迷鳥
	カラス	カケス		漂鳥(留鳥)
		コクマルガラス		冬鳥
		ミヤマガラス		冬鳥
		○ ハシボソガラス		留鳥
		○ ハシブトガラス		留鳥
	キクイタダキ	キクイタダキ		冬鳥
	ツリスガラ	ツリスガラ		冬・旅鳥
	シジュウカラ	ヤマガラ		留鳥
		○ シジュウカラ		留鳥
	ヒバリ	ヒメコウテンシ		迷鳥
		コヒバリ		迷鳥
		○ ヒバリ		留鳥
		ハマヒバリ		迷鳥
	ツバメ	ショウドウツバメ		旅鳥
		○ ツバメ		夏鳥
		○ コシアカツバメ		夏鳥
		イワツバメ		夏鳥
	ヒヨドリ	○ ヒヨドリ		留鳥
	ウグイス	○ ウグイス		留鳥
		ヤブサメ		旅鳥(夏鳥)
	エナガ	○ エナガ		留鳥
	ムシクイ	チフチャフ		迷鳥
		ムジセツカ		迷鳥(旅鳥)
		メボソムシクイ		旅鳥

目	科	種または亜種	種の指定等	備考
		エゾムシクイ		旅鳥
		センダイムシクイ		旅鳥(夏鳥)
メジロ	○	メジロ		留・漂鳥
センニュウ		マキノセンニュウ	NT	旅鳥
		シマセンニュウ		旅鳥
ヨシキリ	○	オオヨシキリ		夏鳥
		コヨシキリ		旅・夏鳥
セッカ	○	セッカ		夏・漂鳥
レンジャク		キレンジャク		旅・冬鳥
ミソサザイ		ミソサザイ		漂鳥(留鳥)
ムクドリ		ギンムクドリ		迷鳥
		ムクドリ		留鳥
		コムクドリ		旅鳥
		ホシムクドリ		旅・冬鳥
ヒタキ		トラツグミ		漂鳥(留鳥)
		カラアカハラ		迷鳥(旅鳥)
		クロツグミ		旅鳥(夏鳥)
		マミチャジナイ		旅鳥
	○	シロハラ		冬鳥
		アカハラ		旅鳥
	○	ツグミ		冬鳥
		オガワコマドリ		迷鳥
		ノゴマ		旅鳥
		コルリ		旅鳥
		ルリビタキ		冬鳥
	○	ジョウビタキ		冬鳥
	○	ノビタキ		旅鳥
		サバクヒタキ		迷鳥
	○	イソヒヨドリ		留鳥
		コサメビタキ		旅鳥(夏鳥)
		オオルリ		旅鳥(夏鳥)
イワヒバリ		ヤマヒバリ		迷鳥
スズメ	○	スズメ		留鳥
セキレイ		ツメナガセキレイ		旅鳥
	○	キセキレイ		漂鳥(留鳥)
	○	ハクセキレイ		留鳥
	○	セグロセキレイ		留鳥
		マミジロタヒバリ		迷鳥
		コマミジロタヒバリ		迷鳥
		ビンズイ		旅鳥(冬鳥)
		セジロタヒバリ		迷鳥
		ムネアカタヒバリ		旅鳥
		タヒバリ		冬鳥
アトリ	○	アトリ		冬鳥
	○	カワラヒワ		留鳥
		マヒワ		冬鳥
		ベニヒワ		冬鳥
		ハギマシコ		冬鳥
		ベニマシコ		冬鳥
		シメ		冬鳥
ツメナガホオジロ		ツメナガホオジロ		冬鳥
		ユキホオジロ		冬鳥
ホオジロ	○	ホオジロ		留鳥
		ホオアカ		冬・留鳥

目	科	種または亜種	種の指定等	備考
		コホオアカ		冬・旅鳥
		○ カシラダカ		冬鳥
		ミヤマホオジロ		冬鳥
		シマアオジ	CR	迷鳥
		ノゾコ	NT	迷鳥(旅鳥)
		アオジ		冬鳥
		シベリアジュリン		冬鳥
		コジュリン	VU	冬鳥(迷鳥)
		○ オオジュリン		冬鳥
カモ	カモ	○ コブハクチョウ		外来種(留鳥)
ハト	ハト	カワラバト		外来種(留鳥)
ペリカン	ペリカン	コシベニペリカン		外来種
スズメ	チドリ	ソウシチョウ		外来種(漂鳥)
オウム	インコ	セキセイインコ		外来種
		コザクラインコ		外来種
合計	20目	60科	283種	

(注)

- データはモニタリングサイト1000調査及び、日本野鳥の会の行った補足調査結果に拠る。
- 鳥類の目・科・種(和名)及び配列は、日本鳥類目録改訂第7版(日本鳥学会、2012年)に拠った。
- 種の指定等の要件は次の通りである。  
環境省レッドリスト(平成24年改訂)  
CR:絶滅危惧ⅠA類、 EN:絶滅危惧ⅠB類、 VU:絶滅危惧Ⅱ類、  
NT:準絶滅危惧、 DD:情報不足  
国内希少:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律による国内希少野生動植物種  
国際希少:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律による国際希少野生動植物種  
天然記念物:文化財保護法による天然記念物
- 印は当該区域において一般的に見られる鳥獣。アンダーラインは鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第7条第6項第1項により特に保護を図る必要があるものとして環境省令で定める鳥獣及び天然記念物に指定された鳥獣。
- 備考欄には、鳥類については、留鳥、夏鳥、冬鳥、旅鳥又は迷鳥の別を記載する。

(別表3) 国指定宍道湖鳥獣保護区宍道湖特別保護地区

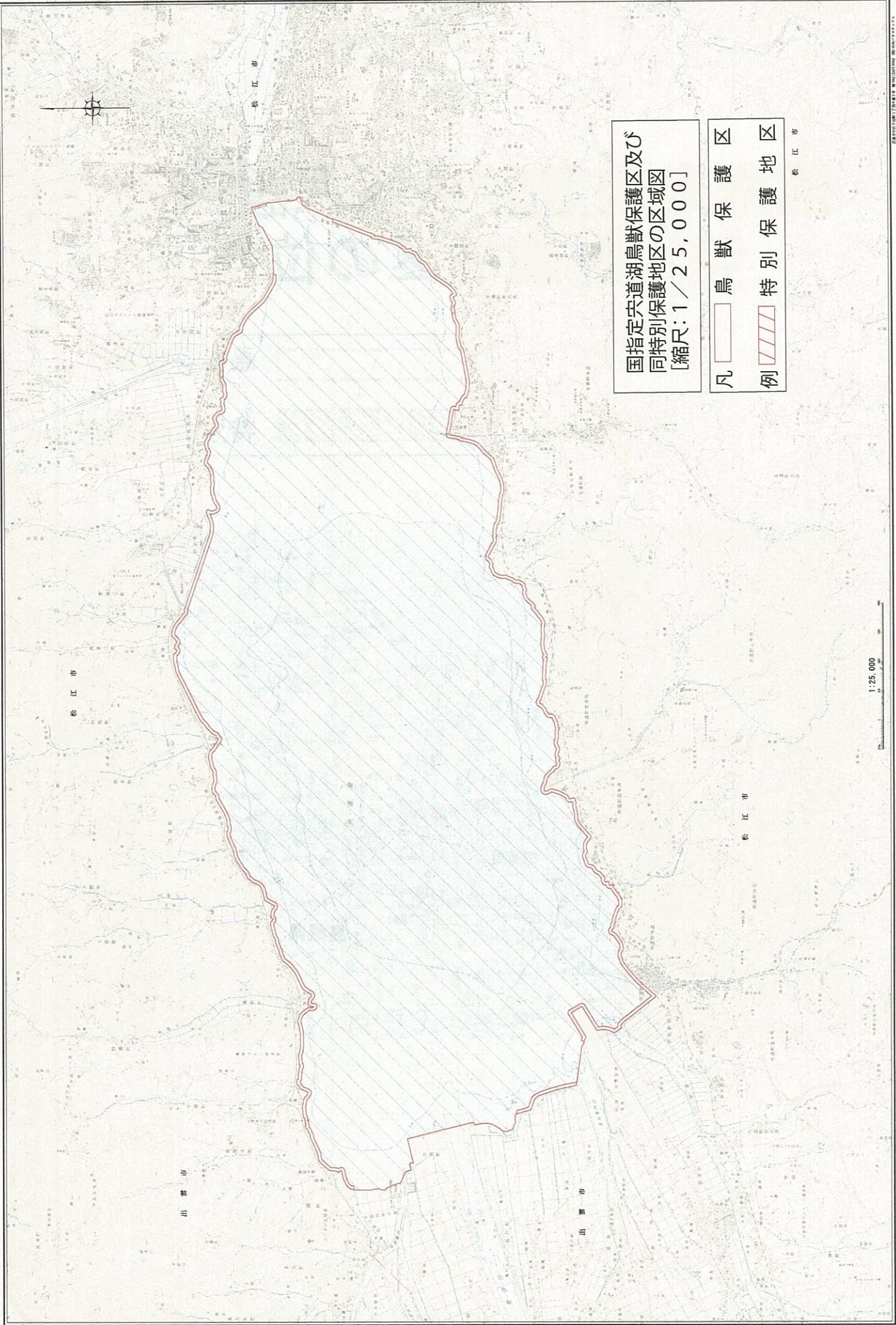
目	科	種または亜種	種の指定等	備考
ネコ	イヌ	○ タヌキ		
	イタチ	○ イタチ		
ネズミ	ヌートリア	○ ヌートリア		外来種
合計	2目	3科	3種	

(注)

- データはモニタリングサイト1000調査及び、日本野鳥の会の行った補足調査結果に拠る。
- 鳥類の目・科・種(和名)及び配列は、日本鳥類目録改訂第7版(日本鳥学会、2012年)に拠った。
- 種の指定等の要件は次の通りである。  
環境省レッドリスト(平成24年改訂)  
CR:絶滅危惧ⅠA類、 EN:絶滅危惧ⅠB類、 VU:絶滅危惧Ⅱ類、  
NT:準絶滅危惧、 DD:情報不足  
国内希少:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律による国内希少野生動植物種  
国際希少:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律による国際希少野生動植物種  
天然記念物:文化財保護法による天然記念物
- 印は当該区域において一般的に見られる鳥獣。アンダーラインは鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第7条第6項第1項により特に保護を図る必要があるものとして環境省令で定める鳥獣及び天然記念物に指定された鳥獣。
- 備考欄には、鳥類については、留鳥、夏鳥、冬鳥、旅鳥又は迷鳥の別を記載する。

# 国指定宍道湖鳥獣保護区及び 特別保護地区の位置図





国指定宍道湖鳥獣保護区及び  
同特別保護地区の区域図  
[縮尺: 1 / 25,000]

凡  鳥獣保護区  
例  特別保護地区

1:25,000



